

インクルーシブフットボールフェスタ Ibaraki 2023

令和6年2月3日(土)

笠松運動公園 体育館

参加人数: 59名

レポート

佐和ワークショップFCの皆さん、知的障がいのある皆さんが参加し、ゲストには、デフサッカー大谷選手・渡部選手、アンプティサッカー新井選手・秋葉選手、ロービジョンサッカー小室選手、知的障がい者サッカー菊池選手を招いて、アントラズ・ホーリーホック・つくばFCのコーチもスタッフとして参加していただき実施することができました。

第1部は、ボールを使った運動遊びやバルシューレを行い、全員一斉での交流、第2部は、ゲストによる障がい者サッカー体験会を3グループに分かれて実施しました。短い時間ではありましたが、参加した皆さんが夢中になって走り回ったり、身体を動かしたり、笑顔がたくさん見られたりするなど、ステキな交流ができました。

(参加者の皆さんの感想)

○県立特別支援学校 男子生徒

・去年参加してとても楽しかったので、今年も参加しました。ボールを使った運動がとても楽しかったです。みんなと一緒に楽しくやることができました。

○保護者

- ・初めて参加しましたが、子どもたちがとても楽しそうに活動している姿が印象的で、とても嬉しく思いました。またぜひこのようなイベントに参加したいです。ありがとうございました。
- ・初めての参加でしたので、最初は少し心配でしたが、スタッフの皆さんのサポートにより、最後まで安心して参加することができました。このようなイベントの情報を今後も知りたいです。
- ・昨年に引き続き息子が参加させていただきました。デフ・アンプティ・ブラインド(ロービジョン)の各体験もできて、どんなところに困難さがあるか、どういうサポートがあると助かるか、想像することが難しい子にとって、体験できるってすごく価値があることで、参加できてよかったです。佐和ワークショップのジュニアユースの先輩たちも優しく対応してくださって、とても嬉しかったです。本人も歳が近いので、仲良くしてもらえて嬉しかったそうです。ありがとうございます。
- ・フレフェスプレイランドに引き続き参加しました。スタッフの皆さんの言葉かけや雰囲気がとても優しく、家族みんなで楽しく参加することができました。

○佐和ワークショップFC

- ・目や耳、手脚や身体に障がいがあってもサッカーを楽しめることが分かりました。
- ・自分がいつもやっているサッカーとはちょっと違ったサッカーを見ることができて、いろいろなサッカーがあることが分かり、自分の知らないことを知ることができました。
- ・いろいろなサッカーを経験することができて、多様性を感じたり、人と人とのつながりを強く感じたりすることができました。

以上

(インクルーシブ委員会 今橋 寿彦)

